

愛 教 学 発 第 8 9 5 号  
平 成 2 3 年 3 月 1 8 日

文部科学大臣 殿

愛南町長 清水 雅文

施設整備計画の事後評価について

安全・安心な学校づくり交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

## 施設整備計画 事後評価シート (総括票)

この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。  
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

### 1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	89.7	94.9
中学校	89.5	94.7
高等学校	-	-
特別支援学校	-	-
幼稚園	-	-

【所見】

僧都小学校校舎の地震補強事業については、計画どおり実施することができた。  
また、平成21年度事業(繰越事業)の完了及び町単独事業において、耐震性の無い中浦小学校を廃校施設(旧中浦中学校)に移転することにより耐震化を図り、目標値を上回る結果となった。

防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

該当なし

教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

該当なし

施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

-	計画どおり実施できた。
-	計画したが、一部実施できなかった。
-	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

該当なし

2 事後評価の時期及び方法について

平成23年3月、学校教育課内及び本町教育委員会において事後評価を実施した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた耐震補強事業については、計画どおりに実施できた。  
しかし、本町の場合、多くの学校で老朽化が進んでいることから、校舎等の老朽度、適正配置(統廃合)の可能性等を踏まえて総合的に検討し、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。

## 施設整備計画 事後評価シート (個別票)

1 計画名称 愛南町立学校等施設整備計画

2 計画作成主体 愛南町

3 計画期間 平成22年度

4 個別事業一覧

都道府県名	愛媛県
市町村名	愛南町

この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業を含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
僧都小学校		0501	地震補強	校	R		平成23年2月17日				